



令和元年9月26日
門 司 税 関

覚醒剤の摘発件数が前年と同水準で推移し今後も要警戒

- ・ 福岡空港において過去3番目となる多量の覚醒剤を摘発
- ・ 福岡市内宛ての国際郵便による覚醒剤密輸入事犯を連続して3件摘発

～ 令和元年上半期の門司税関における関税法違反事件の摘発状況等について ～

令和元年上半期に門司税関管内の空港や港湾等において、不正薬物の密輸入その他の関税法違反事件を取り締まった実績をまとめましたのでお知らせします。

1 不正薬物事犯

◇ 不正薬物の密輸入事犯の摘発件数は9件（前年同期比100%）、
押収量は約10キログラム（前年同期比約9%）

[覚醒剤事犯]

- 摘発件数は5件（前年同期比100%）、押収量^{*}は約9,952グラム（同9%）であり、摘発件数は前年と同水準で、押収量は前年の1割程度であった。
※薬物乱用者の通常使用量で約33万回分、末端価格にして約6億円に相当
- 福岡空港において1回の押収量として過去3番目となる4,976.57グラムを摘発した。
- 福岡市内宛ての国際郵便を利用した覚醒剤密輸入事犯を3件立て続けに摘発した。（各事犯の押収量は、1回の押収量として福岡外郵における過去2～4番目を記録）
- 仕出地は、マレーシア2件、アメリカ・タイ・ラオスがともに1件であった。
- 犯則態様は、国際郵便3件、航空機旅客2件であり、国際郵便を利用した事犯が急増した。

[大麻事犯]

- 摘発件数は4件（前年同期比133%）、押収量は約13グラム（同3%）であり、摘発件数が微増し、押収量が激減した。
- 11年ぶりに船員から大麻6.42グラムを摘発した。
- 仕出地は、タイ2件、フィリピン・メキシコがともに1件であった。
- 犯則態様は、航空機旅客3件、船員1件であった。

[麻薬事犯]

- 摘発件数は1件（前年同期比全増）、押収量は約0.4グラム（同全増）であった。

麻薬の種別は、MDMAであり、犯則態様は航空機旅客、仕出地はタイであった。

(注) 「令和元年上半期」とは平成31年1月から令和元年6月までを示す

2 不正薬物等（銃砲等含む）に係る摘発状況 物件別摘発件数及び押収数量

種類	年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	前年 同期比
					上半期	上半期	
覚醒剤	件	3	4	1	11	5	100%
	g	1,587.68	103,780.53	微量	113,401.97	106,226.09	9%
大麻	件	5	4	4	6	3	133%
	g	612.57	234.69	231.07	630.95	502.31	3%
大麻草	件	-	3	3	3	2	200%
	g	-	234.65	5.07	501.84	501.81	2%
大麻樹脂	件	5	1	2	3	1	100%
	g	612.57	0.04	226.00	129.11	0.50	208%
あへん	件	-	-	-	-	-	-
	g	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	6	4	1	3	-	全増
	g	200.11	8.24	3.01	0.51	0.38	全増
ヘロイン	錠	-	934	-	-	-	-
	件	-	-	-	-	-	-
コカイン	g	-	-	-	-	-	-
	件	-	-	-	-	-	-
MDMA等	件	-	2	-	1	-	全増
	g	-	-	-	0.31	0.38	全増
ケタミン	錠	-	934	-	-	-	-
	件	-	-	-	-	-	-
その他麻薬	g	-	-	-	-	-	-
	件	6	2	1	2	-	-
向精神薬	g	200.11	8.24	3.01	0.20	-	-
	錠	-	-	-	-	-	-
指定薬物	件	-	-	-	-	-	-
	g	41	7	6	1	1	全減
その他	g	801.57	130.50	629.86	4.81	4.81	全減
	件	-	1	-	-	-	-
合計	件	55	20	12	20	9	100%
	g	3,201.93	104,153.96	863.94	114,038.24	106,733.21	9%
銃砲	錠	-	934	-	-	-	-
	件	1	-	1	-	-	-
うち拳銃	丁	1	-	1	-	-	-
	件	1	-	-	-	-	-
実包	丁	1	-	-	-	-	-
	点	2	1	-	1	-	-
	点	6	6	-	1	-	-

- (注) ・当関が摘発した密輸入事犯のほか、警察等他機関が摘発した事件で、当関が関与した事件を含む。
- ・覚醒剤は、覚醒剤原料を含む。
 - ・大麻樹脂は、大麻樹脂のほか、その他の大麻製品を含む。
 - ・平成29年において1事件で大麻草と大麻樹脂を押収した事案があるので大麻の合計件数と内訳件数は一致しない。
 - ・平成30年において1事件で覚醒剤と大麻樹脂を押収した事案があるので不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
 - ・令和元年上半期において1事件で大麻草と大麻樹脂を押収した事案があるので大麻の合計件数と内訳件数は一致しない。
 - ・令和元年上半期において1事件で大麻草とMDMAを押収した事案があるので不正薬物の合計件数と内訳件数は一致しない。
 - ・実包は、拳銃用実包以外の実包を含む。
 - ・令和元年の数値は速報値である。

3 不正薬物等（銃砲等含む）以外

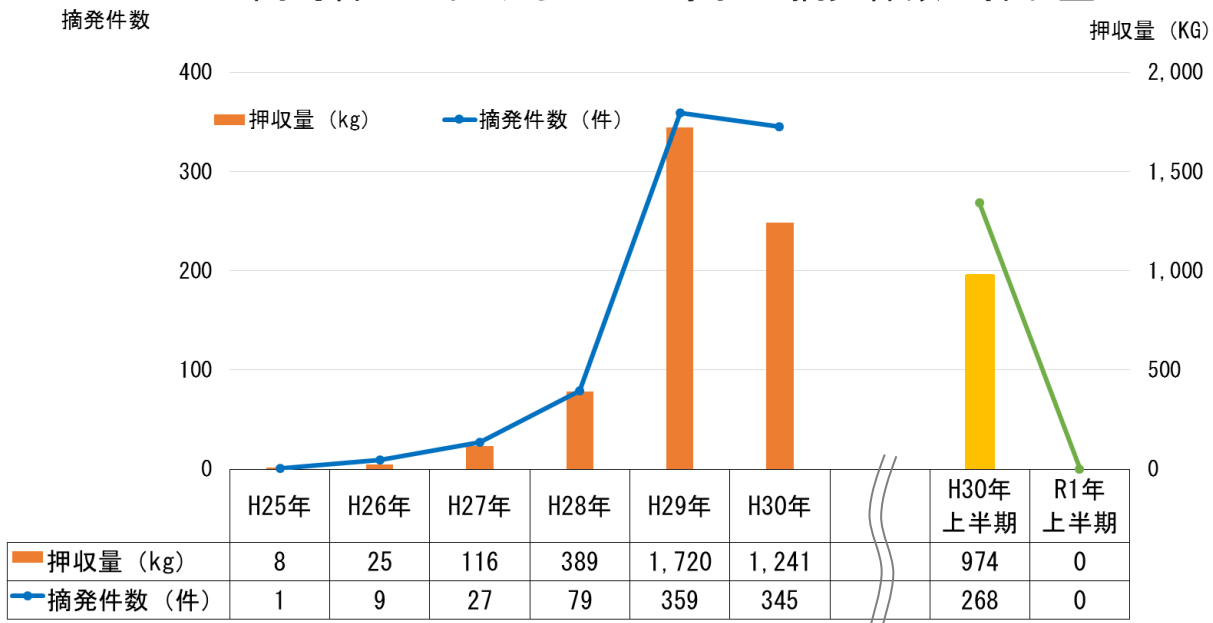
- ▶ マレーシア来航空機旅客による偽造クレジットカード等の原料となるべきカード750枚の密輸入事犯を摘発した。
- ▶ スリランカ向け盗難中古重機不正輸出事犯（偽った書類（仕入書）の提出による輸出）を告発した。

4 金地金の密輸入事犯

金地金^{*}密輸入事犯の摘発件数は0件（前年同期比 全減）であった。

^{*}金地金には、金塊に加えて一部加工された金製品も含む。

門司管内における金地金事犯の摘発件数と押収量



5 摘発事例

【事例1】福岡市内宛て国際郵便物を利用した覚醒剤密輸入事件を3件連続摘発

①平成31年3月、福岡外郵出張所において、アメリカ合衆国から差し出された国際スピード郵便物に対する検査により、衣類に隠匿された

覚醒剤 1,987.85グラム

を発見、摘発した。



②平成31年4月、福岡外郵便出張所において、タイ王国から差し出された国際スピード郵便物に対する検査により、カップラーメンの調味料に偽装し隠匿された

覚醒剤 1, 413. 33グラム

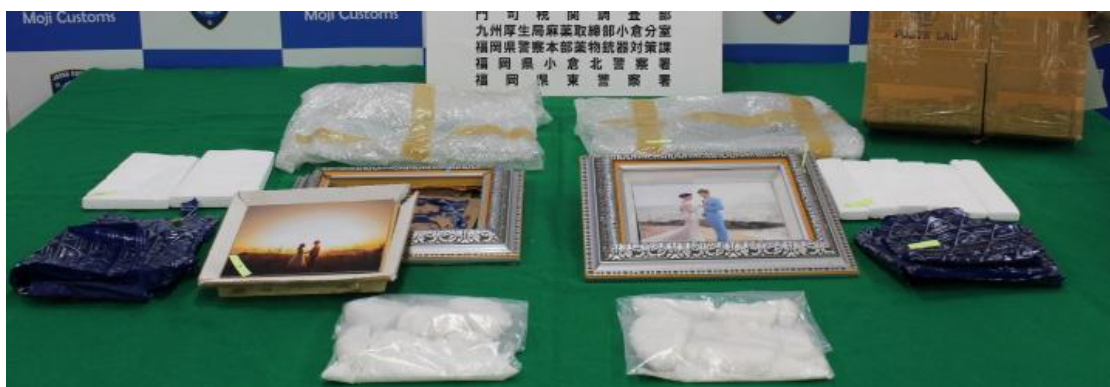
を発見、摘発した。



③平成31年4月、福岡外郵便出張所において、ラオス人民民主共和国から差し出された国際スピード郵便物に対する検査により、額縁に隠匿された

覚醒剤 1, 574. 04グラム

を発見、摘発した。



【事例2】航空機旅客による覚醒剤密輸入事件を相次いで摘発

平成31年4月、福岡空港税関支署において、マレーシアから福岡空港に到着したマレーシア人男性及びマレーシア人女性旅客2名に対する携帯品検査により、同人らが携行していたリュックサックやショルダーバッグ等それぞれの内張りに分散隠匿された

覚醒剤 2, 825. 38グラム (男性所持)

2, 151. 19グラム (女性所持)

合計4, 976. 57グラム

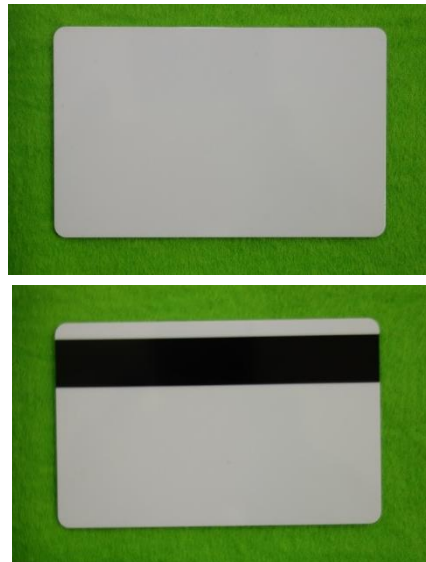
を発見、摘発した。



【事例3】 航空機旅客による偽造クレジットカード等の原料となるべきカード密輸入事件を摘発

平成31年1月、福岡空港税関支署において、マレーシアから福岡空港に到着した台湾人男性旅客に対する携帯品検査により、同人のスーツケース内に隠匿された

偽造クレジットカード等の原料となるべきカード 750枚
を発見、摘発した。



【事例4】 スリランカ向け中古重機の不正輸出事件を告発

令和元年6月、門司税関は、博多税関支署長に偽った書類（仕入書）を提出して、

盗難品である中古重機 2台

をスリランカ民主社会主義共和国に輸出した日本人男性1名及びスリランカ人男性2名並びに法人1社を福岡地方検察庁に告発した。



(※画像は同型のもの)

(参考)

門司税関における不正薬物の密輸形態別摘発件数 (件)

形態別	年				令和元年		前年同期比
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	上半期	上半期	
航空機旅客等による密輸入	3	4	3	10	5	5	100%
国際郵便物を利用した密輸入	50	13	8	8	3	3	100%
商業貨物等を利用した密輸入				2	1	-	全減
航空貨物等							
海上貨物等				2	1	-	全減
船員等による密輸入	2	3	1			1	全増
合計	55	20	12	20	9	9	100%

(注) 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

門司税関における覚醒剤の密輸形態別摘発実績 (上段：件、下段：g)

形態別	年				令和元年		前年同期比
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	上半期	上半期	
航空機旅客等による密輸入	3 1,587.68	2 2,814.95		6 11,930.10	3 5,712.55	2 4,976.57	67% 87%
国際郵便物を利用した密輸入				3 972.87	1 14.54	3 4,975.22	3倍 342倍
商業貨物等を利用した密輸入				2 100,499.00	1 100,499.00	-	全減
航空貨物等							
海上貨物等				2 100,499.00	1 10,499.00	-	全減
船員等による密輸入		2 100,965.58	1 微量				
合計	3 1,587.68	4 103,780.53	1 微量	11 113,401.97	5 106,226.09	5 9,951.79	100% 9%

(注) 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

覚醒剤の仕出地別摘発実績

(上段：件、下段：g)

年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	上半期	令和元年 上半期	構成比
中国		1 99,905.93		2 100,499.00	1 100,499.00		
台湾		1 4.15		3 4,911.00			
アジア	3 1,587.68	1 1,059.65		4 7,975.80	3 5,712.55	4 7,963.94	80%
韓国		1 1,059.65		2 4,517.00	2 4,517.00		
カンボジア				1 2,263.25			
タイ	3 1,587.68			1 1,195.55	1 1,195.55	1 1,413.33	20% 14%
マレーシア						2 4,976.57	40% 50%
ラオス						1 1,574.04	20% 16%
アメリカ				2 16.17	1 14.54	1 1,987.85	20% 20%
スペイン		1 2,810.80					
不明			1 微量				
合計	3 1,587.68	4 103,780.53	1 微量	11 113,401.97	5 106,226.09	5 9,951.79	100% 100%

大麻の仕出地別摘発実績

(上段：件、下段：g)

年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	上半期	令和元年 上半期	構成比
アジア	3 253.29	1 216.10	1 0.40			3 6.66	75% 51%
インド	1 19.14						
タイ						2 6.39	50% 49%
バングラデシュ		1 216.10					
フィリピン						1 0.27	25% 2%
ネパール	2 234.15		1 0.40				
アメリカ	2 359.28	1 13.55	3 230.67	3 109.22	1 0.50		
欧州		1 5.00		3 521.73	2 501.81		
オランダ				1 19.92			
ドイツ		1 5.00					
ハンガリー				1 0.03	1 0.03		
ベルギー				1 501.78	1 501.78		
中南米		1 0.04				1 6.42	25% 49%
グアテマラ		1 0.04					
メキシコ						1 6.42	25% 49%
合計	5 612.57	4 234.69	4 231.07	6 630.95	3 502.31	4 13.08	100% 100%



問合せ先 門司税関 税関広報広聴室
TEL 050-3530-8333